

(2016年4月29日)



いま考えたい防災対策 ～水害からいのちを守ろう～

集中豪雨で河川が氾濫することによる浸水・洪水だけでなく、
近年増加している「都市型水害」と呼ばれる水害は
川沿いではない都市部でも被害をもたらします。
今や、いつどこで水害が起きてもおかしくない状況で
もしも自分の身の回りで水害が起きてしまった時、
どうしたら自分や家族のいのちを守る事ができるのでしょうか。
防災対策の第一歩は、水害について知ることです。

水害への備えを、いま一度見直してみませんか？

展示期間：2016年4月29日～2016年6月23日

中野区立野方図書館 東京都中野区野方 3-19-5

TEL：03-3389-0214 FAX：03-3389-0238

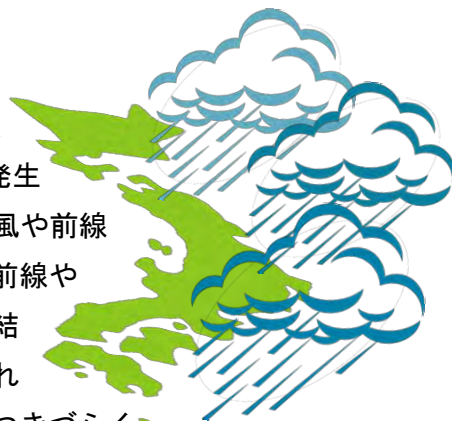
NAKANO CITY CERTIFIED TOURISM RESOURCES



中野区認定観光資源
2014

水害はどんな時に起こるの？

洪水、浸水などの水害を引き起こす代表的な原因としては、台風、梅雨前線による集中豪雨や、積乱雲が数 Km～数百 Km もの帯状に発生し、同じ場所に長時間雨が降り続ける**線状降水帯**があります。台風や前線だけでも大雨を発生させますが、それらの組み合わせにより梅雨前線や秋雨前線が台風に刺激されて大雨をもたらす場合、とくに災害に結び付く可能性が高くなります。また、**ゲリラ豪雨**と一般的に呼ばれている局地的な集中豪雨も、発生する時間や場所の正確な予測がつきづらく、短時間でも急激な増水や浸水被害を発生させる恐れがあります。



都市部ならではの水害「都市型水害」とは？



近年は「都市型水害」と呼ばれる災害が多発しています。河川や下水道の排水能力を超える大雨が降ると、あふれた雨は地形的に低い場所に集まります。空き地や緑地が少なく、道路が舗装された都市部では雨が地中にしみ込む量が少ないため、短時間のうちに浸水が起こり、地下街や地下駐車場などに流れ込んで被害が発生してしまいます。交通渋滞や停電などによって、都市の機能が麻痺することもあります。東京都など多くの自治体では、1 時間に 50mm の雨が降った場合を想定して治水対策をしています。それをを超える集中豪雨が増えていることも都市部の災害増加に影響しています。

水害に備えて ～自治体で行われている防災対策を知ろう～

河川監視カメラ

河川の水位を確認できるよう、監視カメラのライブ映像をインターネット上で公開。



洪水ハザードマップ

住民が安全・迅速に避難できるよう、シミュレーションに基づく浸水予想区域及び浸水の深さを示し、避難所などを地図や表にまとめたものを作成、公開している。



土のうの配備

地域の水防倉庫などに土のうを配備。住民は自由に使う事が出来る。水害の起きやすい時期(5月下旬～11月下旬)には設置箇所を一時的に増設する。



河川などの改修工事

河川が雨であふれないように改修したり、下水道の流下能力を高めたりする工事を進めている。公道の雨水ますの増設なども行なわれている。

洪水予報・サイレン

気象庁による洪水予報が発表された時に、自治体のホームページ、防災情報メール、防災無線等でお知らせ。避難が必要な地域には避難勧告も行う。また、河川に設置された水位計で常に水位を監視し、警戒水位に達すると警報装置からサイレンが鳴る。

車両避難所

状況に応じて、地域の小学校などを水害時の一時避難所として開放。



知っておきたい防災知識

水害はいつどんな時に起こるかわかりません。自分や家族のいのちを守れるよう、普段から備えておけることや、もしもの時に役立つ知識を知っておきましょう。



普段からできること

- ・非常時の持ち出し品をまとめておく。食糧などの備蓄も定期的に点検する。
- ・ハザードマップで自宅から避難所までの道順や方向を書き入れておく。
- ・家族で避難時の行動を話し合う。
- ・雨水ますや側溝の清掃。雨水ますの上に物を置かない。
- ・過去に土砂崩れや河川の氾濫がなかったか、自宅周辺の災害歴を知っておく。



豪雨が降り出したら

- ・テレビ、ラジオ、インターネットなどで気象情報や運行情報のチェック。
- ・大雨の時には洗濯やお風呂の排水は控える。
- ・店舗、工場や近くの川の様子を見るために外出するのはとても危険なので止める。
- ・家にいない家族と連絡をとっておく。外出している場合は雨がひどくなる前に帰る。
- ・建物に水が入り込みそうなところは土のうで塞ぐ。



～土のうが用意できないときは～

緊急に土のうが必要になったとき、ゴミ袋を使って土のうの代用にすることができます。

- ① 45ℓ以上のゴミ袋を2枚重ねる。
- ② ゴミ袋の中に、水や土をつめる。
- ③ 水をせき止める場所に空のダンボール箱を並べ、その中にゴミ袋を入れる。



避難することになったら

- ・避難指示や避難勧告がでたら、すみやかに避難する。
- ・雨の中を避難する時には必ず両手を使えるようにする。
- ・冠水し足元が見えない道路を歩く時は、側溝や蓋の外れたマンホールに落ちないように十分に気をつける。
- ・浸水深が 50cm 以上になると避難は困難になるので、それ以前に避難する。水深 1m 以上になった場合の移動は大変危険なので、外には出ないで建物の上階に避難する。

～水位の高さと危険度～

水深 20cm でドアの開閉が困難に。

浸水深

80cm
50cm
20cm

車が水没したら、すぐに車を捨てて避難を。あっという間にドアが開かなくなります。

歩くのは危険

歩行困難

ドアの開閉不可能

避難時の服装は？



なるべく身軽に、両手を使えるようにするため、傘ではなくレインコートを着用。靴は水が入って重くなったり脱げやすくなる長靴ではなく、ひもでしっかり締められるスニーカーが良い。

参考文献：『いのちを守る気象情報』 齊田 季実治／著 、『これからの都市水害対応ハンドブック』 末次 忠司／著 、

『知っておきたい防災新常識大事典』 国崎 信江／監修 、『危険から身を守る本』 山谷 茉樹／著 他



災害対策 おすすめ本



気象災害について考えるなら



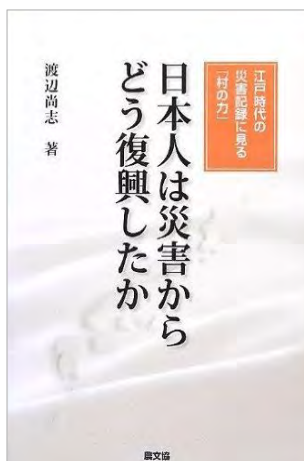
『本当は怖い天気』

武田 康男／監修 イースト・プレス 2010 年 (451 頁)

ゲリラ豪雨や竜巻、大洪水、猛暑等など、数々の異常気象が、近年ますます増えてきています。日本も例外ではありません。この本では、異常気象の具体例をあげて原因を分析するとともに、今後の気象についても予測。どのような対策をとるべきなのか、わたしたちに真剣に考えさせてくれます。



水害の影響について知るなら



『日本人は災害からどう復興したか』

渡辺 尚志 / 著 農山漁村文化協会 2013 年 (210.5 頁)

江戸時代の災害記録からは当時の村の復興の様子など多くのことを学ぶことができます。

津波・洪水・飢饉・噴火・地震によって、人々がどのような衝撃を受け、それを受けとめ、復興への苦闘をたどるのかを解説している、心に残る 1 冊です。



水害・災害から身を守るためには



『何が起きても命を守る防災減災BOOK』

ゆうゆう編集部／編 主婦の友社 2016 年 (369.3 頁)

「災害列島」「地震大国」といわれる日本列島。防災に備えて今すぐ始められること、所持品と常備品、大切な家族を守り抜く知恵、命を守るための行動…。さまざまな専門家・専門機関の協力を得て防災・減災対策の共通ルールと実践方を紹介します。





展示図書リスト



書名	著者名	出版社名/発行年	請求記号
----	-----	----------	------

水害について知る

土砂災害から命を守る	池谷 浩／著	五月書房／2014	369.3 イ
自然災害から人命を守るための 防災教育マニュアル	柴山 元彦 他／著	創元社／2015	369.3 シ
災害からみる防災・減災 Q&A	藤田 嘉美／著	オーム社／2011	369.3 フ
本当は怖い天気	武田 康男／監修	イースト・プレス／2010	451 ホ
気象学の新潮流1 都市の気候変動と異常気象	藤部 文昭／著 新田 尚 他／監修	朝倉書店／2012	451.0 キ
フィールドの天気がわかる本	武田 康男／監修	地球丸／2016	451.2 フ
いのちを守る気象情報	斉田 季実治／著	NHK 出版／2013	451.9 サ
気象災害を科学する	三隅 良平／著	ベレ出版／2014	451.9 ミ
首都水没	土屋 信行／著	文藝春秋／2014	517.4 ツ

災害の歴史から学ぶ

天、一切ヲ流ス	高崎 哲郎／著	鹿島出版会／2001	210.5 タ
日本人は災害からどう復興したか	渡辺 尚志／著	農山漁村文化協会／ 2013	210.5 ワ
災害・崩壊・津波 地名解	太宰 幸子／著	彩流社／2013	291.01 ダ
ドキュメント豪雨災害	稲泉 連／著	岩波書店／2014	369.3 イ
豪雨の災害情報学	牛山 泰行／著	古今書院／2012	369.3 ウ
豪雨と斜面都市	高橋 和雄／著	古今書院／2009	369.3 タ

水害からいのちを守る

おかあさんと子どものための 防災＆非常時ごはんブック	草野 かおる／著	ディスカバー・トゥエン ティワン／2014	369.3 ク
知っておきたい防災新常識大事典	国崎 信江／監修	洋泉社 MOOK／2015	369.3 シ
何が起きても命を守る防災減災BOOK	ゆうゆう編集部／編	主婦の友社／2016	369.3 ナ
これからの都市水害対応ハンドブック	末次 忠司／著	山海堂／2007	369.3 ス
防災・減災につなげるハザードマップの活かし方	鈴木 康弘／編	岩波書店／2015	369.3 ボ
世界のどこでも生き残る異常気象サバイバル術	トーマス・M・コスティジェ ン／編著	日経ナショナルジオグ ラフィック社／2015	451 コ
危険から身を守る本 自然災害編	山谷 茉樹／著	創元社／2010	598.5 ヤ

災害対策について調べるには

野方図書館、および他の中野区立図書館に所蔵のある資料をもとに
基本的な調べ方をご紹介します。

1. キーワードを集める

✦様々なキーワードを使うことで、資料を効率的に検索できます。

水害・風水害・洪水・浸水・都市型水害・自然災害・異常気象・天気予報・天災・災害復興・防災
減災・ハザードマップ・梅雨前線豪雨・ゲリラ豪雨・台風・台風被害・集中豪雨・河川氾濫・津波
土砂災害・降水量・治水・崖崩れ・雷・雷雨・災害対策・災害対策基本法・防災気象情報・天気図

2. 基本的な用語を調べる

✦災害対策に関する用語の意味を把握しましょう。

資料情報	請求記号	所蔵館
現代用語の基礎知識 2016 自由国民社 2016 年	031 ゲ 16	野方

3. 図書を探す

✦テーマの棚に行って探します。

分類	分野	分類	分野	分類	分野
210.5	近世史	369.3	災害・災害救助	451	気象学
451.9	気象統計	517.4	洪水・水害誌	598.5	救急法

✦災害対策に関する統計や政策などの情報も調べてみましょう。

資料情報	請求記号	所蔵館
防災白書 平成 27 年度版 内閣府／編集	369.3 ボ 15	野方
中野区地域防災計画 本冊 中野区防災会議／編	F74 A 15	野方

✦中野区立図書館利用者開放端末「OPAC（オーパック）」で。

資料のタイトルや著者名、出版社名などから、中野区立図書館所蔵の資料を検索できます。
中野区立図書館のHPからも検索できます。

<http://www3.city.tokyo-nakano.lg.jp/tosho/>

✦国立国会図書館の蔵書目録「国立国会図書館サーチ」で。

国内で刊行され、国会図書館で所蔵された図書・雑誌、その他が検索できます。

<http://iss.ndl.go.jp/>

✦東京都立図書館の「蔵書検索」ほかで。

東京都立図書館所蔵の資料のほか、都立公立図書館の蔵書や専門図書館の検索もできます。

<http://www.library.metro.tokyo.jp/>



4. 新聞・雑誌で調べる

野方図書館では〔朝日、読売、毎日、東京、日経、産経、スポーツニッポン、ジャパントイムズ〕計 8 紙の原紙を 3 か月間保存。それ以前に関しては朝日新聞のみ過去 20 年間の縮刷版を所蔵。雑誌コーナーにある雑誌は、週刊誌は過去 3 ヶ月間、隔週刊誌は過去 6 か月間、月刊誌は過去 1 年間、隔月刊誌は過去 2 年間保存しています。

なお、中央図書館では、参考資料コーナーの利用者開放インターネット端末から、以下のデータベースサイトをご利用いただけます。

データベース	収録期間と主な内容
官報情報検索サービス	1947 年 5 月 3 日から当日までの官報記事の検索
日経テレコン 21	1975 年からの日経 4 紙（経済・産業・金融・流通）の記事
聞蔵Ⅱビジュアル	1926 年から 1945 年までの朝日新聞紙面イメージ 1945 年から当日の新聞までの記事 ほか
MAGAZINE PLUS	1981 年からの一般誌・総合誌の雑誌記事検索や学術論文
WHO PLUS	歴史上の人物から現代の人物まで約 32 万人のプロフィール
D1-Law.com	判例情報、法律の改廃記録、法律判例文献情報 など

5. インターネットを利用する

総務省統計局 統計データ 日本の自然災害の発生状況などの統計。

<http://www.stat.go.jp/data/chouki/29.htm>

気象庁 知識・解説 水害から身を守るための知識や気象警報についての解説など多数掲載。

<http://www.jma.go.jp/jma/menu/menuknowledge.html>

東京都 水防災総合情報システム 雨量・水位・河川映像及び気象警報など。

<http://www.kasen-suibo.metro.tokyo.jp/im/uryosuii/tsim0102g.html>

視覚障害者向け気象情報（日本気象協会） 大きい字でシンプルな気象情報。

<http://barrierfree.on.arena.ne.jp/barrierfree/>

6. 関連の政府機関・自治体

気象庁 <http://www.jma.go.jp/jma/index.html>

〒100-8122 東京都千代田区大手町 1-3-4 TEL：03-3212-8341（代表）

総務省 統計局 <http://www.stat.go.jp/index.htm>

〒162-8668 東京都新宿区若松町 19-1 TEL：03-5273-2020（代表）

国土交通省関東地方整備局 <http://www.ktr.mlit.go.jp/index.htm>

〒330-9724 埼玉県さいたま市中央区新都心 2-1 TEL：048-601-3151（代表）

東京都建設局 <http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/index.html>

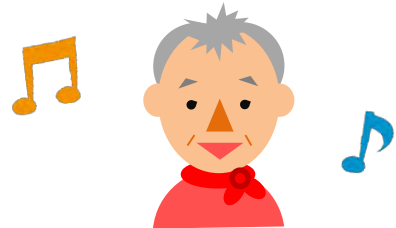
〒163-8001 東京都新宿区西新宿 2-8-1 TEL：03-5320-5212（代表）

まちかど通信のがたV o l . 30

・のまりんの紙芝居

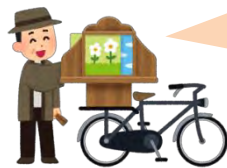
5月7日(土) 午前11時～12時

野方図書館 駐輪場(雨天時は会議室にて開催)



日本各地だけでなく、シンガポールやマレーシアなど海外でも紙芝居講演をされている

野間成之さん(のまりん)による紙芝居です。青空の下で、のまりんの楽しい紙芝居を聞いてみませんか？



みなさまのご参加、心よりお待ちしております！

・今年もやります！みどりのカーテン

野方図書館では、4月～10月にかけて図書館南側の敷地内で「みどりのカーテン」を実施します。ゴーヤによるみどりのカーテンの様子は図書館で直接見ていただくことができます。また、図書館のホームページでも成長の様子を掲載しますので、ぜひご覧ください！



今回の「いま考えたい防災対策 ～水害からいのちを守ろう～」はいかがでしたか？

中野区では、以下のような水害対策を行っています。

●水害にそなえて

妙正寺川の監視カメラ映像、中野区の洪水ハザードマップなどの情報を公開しています。また、日頃からの備え、心がけなどもお知らせしています。

<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/prevention/002/006/>

・中野区防災気象情報(河川監視カメラ)

妙正寺川の河川監視カメラ映像を見る事ができます。

<http://dim2web09.wni.co.jp/nakanocity/livecamera/index.html>

・中野区洪水ハザードマップ

シミュレーションに基づく浸水予想区域と浸水の深さを示しています。避難場所、土のう配備箇所なども地図上に掲載されています。

<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/508000/d002981.html>

・中野区土のう配置箇所一覧

<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/503000/d003097.html>